

飯田年平 いひだら 國學者、歌人。文政二年八月六日因疇國生れ、明治十九年六月二十八日歿（二〇〇一六）。幼名足總、通稱七郎。號石園。國學者飯田秀雄の次男。本居大平、加納諸平、伴信友の學ぶ。萬延元年爲取藩國學家業。元治元年の若志編纂に従事、明治二年政府史官、のち神祇大録、式部寮御用掛等歴任。

著編書 『石園集』全二冊（明治十七年四月飯田氏藏版、吉川半七出版）、
加納諸平著 『柿園詠草拾遺』（足立正聲共編、明治十八年四月十八日
出版）・石園藏版、吉川半七發賣）等。